

『どうする！地震国日本の原発・エネルギー』



福島第一原子力発電所 3号機(3/16 PM撮影)

『原子力発電所事故とはどんなこと、原発なくせば停電するのでは、自然エネルギーを日本でどうして増やせばよいのか』と、いろいろな議論があるところではありますが、福島原子力発電事故の現状と今後について学び、そして自然エネルギー取組の先進国デンマークから学びたいと思います。

参加者のそれぞれの立場から今後に生かして国民的論議を呼び起こす手立てとなれば幸いです。下記のような緊急シンポを開催します。多数のご参加をお願いします。

記

- 1、 日時・2011年 5月15日(日) (13:00 - 16:00)
- 2、 場所・大阪府社会福祉会館・501—(地図は裏面参照)
- 3、 内容・「福島原発事故の現状と今後」「今後のエネルギーは」などの講演会とします
テーマⅠ・「福島原子力発電所事故の現状と今後」
講演(関西学院大学、総合政策学部教授・尾藤 隆氏)
テーマⅡ・「自然エネルギー先進国デンマークから学ぶ」
講演(風の学校代表、ケンジ ステファン スズキ氏)
- 4、 その他。費用は無料ですが。会場内にてシンポへのカンパをお願いします

●会場住所、電話・〒542-0012 大阪市中央区谷町 7-4-15 TEL06-6762-5681

●裏面にパネラーのプロフィールと会場地図を参照

- ・主 催・ライフライン市民フォーラム(LLCF)相談会
- ・(協賛)団体、**全労連近畿地方協議会**・大阪自治体問題研究所
- ・連絡先・〒553-0003 大阪市福島区福島 2-8-16 コトブキビル五階 501 号
電力労働運動近畿センター 気付 06-4797-4414 FAX06-4797-4415

eメール den-kinki3@cow.zaq.ne.jp

●尾藤 隆氏(びとう・たかし)略歴



尾藤 隆氏

- ・1967 東京大学工学部物理工学科卒業 科学技術庁入庁
- ・1979～1985 科学技術庁、通産省で、原子力安全保障措置・科学技術政策立案・科学技術白書作成・スパコンプロジェクトなどを推進
- ・1987 科学技術庁原子力安全委員会事務局長
- ・1995～1996 科学技術庁科学技術政策研究所所長
- ・1997～現在 関西学院大学総合政策学部教授(科学技術政策、国際問題)

●ケンジ・ステファン・スズキ氏(鈴木健司)略歴



- ・ 社会起業家、環境活動家。S.R.A.Denmark 代表、風のがっこう代表。
- ・ 1971年 在デンマーク日本国大使館勤務、その後農場経営。
- ・ 1979年 デンマーク国籍取得。
- ・ 1990年 中部ユトランド商科大学会計学部税法学科卒業。リサーチ会社 S.R.A.Denmark 設立。デンマークの風力発電機、バイオマスプラントを日本に普及させる事業を手掛ける。
- ・ 2002年 京都府竹野郡弥栄町(現・京丹後市)に、風のがっこう京都を町営の環境教育施設として開校、運営協力にあたる。

